



浅小HP

あさな い

令和6年7月9日（火）No.11

文責：校長 三洲 龍太

子どもたちの成長を実感

7月5日（金）、誰でも参観日が行われ、45名の保護者、地域の方々、保育園の先生方が来校してくださり、誠にありがとうございました。

2、3校時の授業参観でしたが、春に行われた授業参観と比べて、どの子どもも成長していることに気付いていただけたのではないのでしょうか。例を挙げると、1年生はタブレット端末を積極的に取り入れた授業を行っています。2年生は、七夕集会において、1年生のお手本となるよう、上手に進行していました。3・4年生は、自分たちでてきばきと準備・後片付けをしながら主体的に体育の授業を進めていました。5・6年生は、毎時間、表現力や説明力を鍛える授業を行っています。

子どもたち一人一人の成長は、一日一日の積み重ねです。春から、学級担任の指導の下、学級ごとにこんな姿になりたいと思い描き、目指してきた成果が、見ていただいた子どもたちの姿に表れていたと思います。ご家庭でも、子どもたちの成長をたくさん褒めてあげてください。



給食の大切さを実感

「健康的なメニューと味付けだと思いました。子どもたちも楽しそうに食べていて安心しました。」

「たいへんおいしくいただきました。子どもにも安心して食べさせられます。作っている方々がいろいろ考え、効率のよい仕事をしていると思いました。」

「減塩が思いのほか効いていて、びっくり。子どもたちにもとてもよいと思います。給食を完食しているようなので、しっかり栄養を取っていて安心しました。」

これらは、誰でも参観日に1・2年生の保護者を対象に行われた給食試食会の感想です。

この日、南部共同調理場の田中政子栄養教諭が講師となり、給食の工夫点を説明したり、1,680人分の給食を作っている動画を見せたりして、参加者に給食への興味・関心をもっていただきました。

給食は、限られた予算の中で、本当に様々な工夫をしながら提供されています。学校では、子どもたちが食に興味をもち、楽しみながら食べることができるよう、そして、地産地消についても学んでいくことができるよう、給食を通した食育を進めてまいります。



お知らせ

○7月5日発行の「ほけんだより」No.8に、「けんこうのきろく」を配布した旨の連絡がありました。本校の子どもたちの健康の状況を分析してみると、以下のことが課題として挙げられます。

①乳歯の虫歯が多いこと

②視力の左右のバランスが悪いこと

①は、自分で丁寧に歯磨きできるようになるまでは、保護者の方の仕上げが必要な子どもがいるということがいえます。

②は、姿勢の悪さが起因となっている可能性があります。子どもたちが、ご家庭でテレビを見ているときや読書しているときの姿勢はどうでしょうか。

学校、家庭両面で健康的な生活について、子どもたちに注意喚起していきましょう。



夏休みを利用して、病院できちんと治療しよう。
そして、夏休みに楽しい思い出をたくさん作るぞ。